

岩手県立遠野緑峰高等学校 生産技術科 野菜・果樹研究班

岩手県遠野市松崎町2 1 地割1 4 番地 1

エゴマの新たな有効利用 ～商品開発から広がる地域貢献～



Action

エゴマ栽培は遠野市の耕作放棄地解消の取り組みとして、遠野市農業委員会と連携し3年目を迎えた。子実はエゴマ油となるが、未利用資源となるエゴマ粉とエゴマ葉がある。エゴマ粉は試行錯誤の末「遠野エゴマ麺」での普及が産学官民での連携で始まり、5店舗もの飲食店での提供が実現した。また、エゴマ葉は琴畑カブの漬物で利用することで付加価値を付けることができると考え「漬物製造」に挑戦し、「琴畑カブと三種の豆のしその実エゴマ漬け」を開発した。この開発した漬物は漬物グランプリ2022において、学生部門での最高賞の学生特別賞を受賞した。

商品開発を通してSDGsの視点から地域活性化を目標に遠野市が一体となって研究している。

